

安全・適正就業委員会だより

R 3 , 8
第 9 号

暑いっ！！



熱中症の基礎知識

熱中症はなぜ起こるのか？

熱中症を引き起こす条件は、「環境」と「からだ」と「行動」によるものが考えられます。「環境」の要因は、気温が高い、湿度が高い、風が弱いなどがあります。「からだ」の要因は、激しい労働や運動（「行動」）によって体内に著しい熱が生じたり、暑い環境に体が十分に対応できないことなどがあります。その結果、熱中症を引き起こす可能性があります。



熱中症予防はどうしたらいいのか？

一例として、朝ご飯を食べないという方は、塩分をとる機会が減り**塩分不足**になるため熱中症の原因を作ってしまいます。おにぎり、パン、味噌汁など口にしやすい簡単なものでいいので、朝ご飯を食べて熱中症対策をしましょう。

また夏バテしやすい時期でもあり、食欲がわからないからと食べないでいると、体力がどんどん落ちてしまいます。 ですので、食事はちゃんと食べてくださいね ^^

熱中症予防グッズはあるの？

服装のおすすめは空調服です。（右の写真）

空調服は、服に付いた小型のファンで服の中に外気を取り込み、服の中に風を送り込むことで汗を蒸発させ、その気化熱によって涼しくする製品です。

当センター会員の方も続々と愛用されています。

色んな種類がでてきていますね。みなさん着用して快適なようです。（^^♪



令和3年度安全スローガン

目配り 気配り 心の余裕が 事故を絶つ

矢野 正臣

就業中のマスク着用はどうしたらいいのかな？

作業中は熱中症予防の為、外すことも考えましょう。

同乗者がいる場合は着用。
出来れば窓も開けましょう。



打合せは離れて。狭い場所では着用を。

お客様との打合わせは、離れていても必ず着用



刈払機作業は5M以上離れること

☆感染予防の為、臨機応変な対応でマスクをして下さい。

★虫刺され予防★



被害に遭うのはほとんど手や腕です。事前に現場をチェックして、準備しましょう。

- ① 作業前に蜂が居そうな現場を熊手などで叩いて様子を見てみましょう。
- ② 現場によっては蜂スプレーを持っていきましょう。
- ③ 刺されしまった場合はポイズンリムーバーを使用しましょう。（蜂以外の蚊やムカデに刺されても使えますよ）
- ④ 身体を保護できるものを着用しましょう。（例：皮手袋、空調服なども効果的です。）

★事故多発 予防策は必須★

飛石対策はコンパネが必須ですね(*^^)v

飛石事故が頻発中！ただいま **4件**（8月3日時点）

（事例） ① 参道を草刈機で除草作業中、隣接している道路に駐車してある自動車のリヤガラスを破損。

対策 ・猛暑の中での作業ですので、注意力が下がって日頃から注意していたことがおろそかになってしまうかも。まわりの仲間と声を掛け合って乗り切っていきましょう！



令和3年度安全スローガン
アッ あぶない ヒヤリでよかった もうしない

中岡 新次郎